# <u> 高血糖予防のポイント!</u>

# **⑥** バランスの良い食事を!

- ●食事は腹八分目に
- ●1日3回、規則正しい時間に食事を
- ■果物は適量に
- ●間食や甘い飲み物は控えて
- ●脂質と糖質を多く含む食べ物は控えめに

# 主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を!



# 🕉 適度な運動をしましょう!

### ●有酸素運動が効果的

ウオーキングやラジオ体操など自分の生活に 取り入れやすいものを選びましょう。1回に20 分以上の運動が理想ですが、朝晩に分けても効 果は期待できます。

#### ●少し汗ばむ程度が日安

運動は、きつ過ぎず無理のないペースで少し 汗ばむ程度を目安に、毎日の習慣にしましょう。

#### ●日常生活の中で小まめに体を動かす

階段を使う、少しの距離は車に乗らず歩く、 テレビを見ながら筋トレやストレッチをするなど、 できることから始めましょう。

# BMIを確認しましょう!

BMI(体格指数)を調べて、自分が肥満ではない か確かめてみましょう。BMIが25以上は「肥満」と 判定されます。肥満と判定された場合は減量を心 がけましょう。

**計算方法** BMI=体重(kg) ÷身長(m) ÷身長(m)

### アルコールは適量に(1日の適量の目安) ※どれかーつ



# はつらつウオーキング教室

**期日** 10月8日(日) · 11月19日(日) ※荒天の場合は中止

**時間** 午前9時30分~11時

会場 西部公園・粕川公園・赤堀コミュニティひろ

ば・伊勢崎市みらい公園(いせさき市民のもり公

園)・国定公園・境ふれあいパーク

対象 運動制限のない人

内容 ストレッチ、ウオーキング、脳トレ体操など

参加料 無料

用意する物 タオル、飲み物

申し込み 当日直接会場へ

※参加ポイント6個以上で記念品を差し上げます

生活習慣病に関する健診(特定健康診査)を受けましょう

生活習慣病に関する健診(特定健康診査)を実施してい ます。受けていない人は、集団または個別健診を受けて ください。

※受診券がない場合は、国民健康保険課(☎27-273 7) または健康管理センターに問い合わせてください ※社会保険などに加入している人は、加入している保 険者に確認してください

# 対象 次のいずれかに該当する人

- ●国民健康保険に加入している40歳以上の人で、令和 5年度の国民健康保険の人間ドックを申し込んでいな い人
- ●生活保護を受給している40歳以上の人

自己負担金 無料

# 【集団健診(40~64歳)】

#### 期日・時間

- ●10月19日(木)=午前9時30分~11時30 分、午後1時30分~3時
- ●10月20日(金)=午前9時30分~11時30 分、午後1時30分~3時、5時~7時 ※結核・肺がん検診も上記の日程で実施 します。詳しくは市ホームページを確認 してください

会場 健康管理センター 【個別健診(65歳以上)】

期間 11月30日(木)まで 会場 指定医療機関



▲特定健康診査 の詳細はこちら

# あなたの血糖値は大丈夫?

# 生活習慣を見直して元気に!

血液中のブドウ糖の濃度(血糖値)が高い「高血糖」の状 態が続くと、糖尿病を発症します。糖尿病は、重症化す ると合併症を引き起こし、失明や人工透析導入の要因と なります。

生活習慣を見直して、糖尿病の発症や重症化を予防し ましょう。

### 問い合わせ

高値

- ●健康管理センター(☎23-6675)
- 赤堀保健福祉センター(☎20-2210)
- あずま保健センター(☎62-9918)
- 境保健センター(☎74-1363)

# 高血糖はどうして起こる?

食事によって消化吸収されたブドウ糖は血液中に入り、膵臓から分泌されるホルモン「インス リン」の働きにより、体の細胞に取り込まれ、身体活動のエネルギー源となります。血糖値は通 常、ほぼ一定に保たれていますが、インスリンの分泌が不足したり、働きが不十分になったりす ることで高血糖の状態になります。

#### 血糖値の目安 低値

	血糖値	要医療	要注意	適正	要注意	要医療
	空腹時血糖 (mg/dl)	~59	60~69	70~110	111~125	126~
	^=УВЕУЗЕ-ЭУУ- НЬА1с (%)	~4.0	4.1~4.5	4.6~5.9	6.0~6.4	6.5~

# 【空腹時血糖】

10時間以上食事を取らな い状態で測定した血糖値

### (HbA1c)

過去1~2カ月間の血糖 値の平均を反映した値

出典:一般社団法人 伊勢崎佐波医師会病院成人病検診センター 住民健診判定基準表

# 糖尿病ってどんな病気?

糖尿病は、遺伝的要因や加齢に加え、食べ過ぎ、運動不足、過度のアルコールの摂取、ストレ スなどの不適切な生活習慣により発症します。初期には症状がほとんどありませんが、高血糖の 状態が長く続くと全身の血管が傷つきます。細い血管では糖尿病の三大合併症、太い血管では動 脈硬化が進行し、心臓病や脳卒中などの発症リスクが高まります。

# 糖尿病の三大合併症

合併症は、日常生活に支障を来したり、命に関わる深刻な事態を招いたりします。

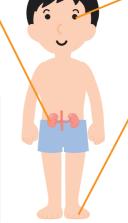
# 糖尿病性腎症

腎臓の血管が傷つき、腎臓機能が低下 することで体内に老廃物がたまり、水 分や塩分の調整ができなくなります。

# 人工透析

糖尿病性腎症が進行す ると、人工透析が必要に なります。人工透析導入 の最も多い要因は糖尿病 性腎症によるものです。





# 糖尿病性網膜症

網膜の毛細血管に障害が起こ り、次第に視力が失われ、失 明することがあります。

# 糖尿病性神経障害

しびれや痛みなどが現れ、進 行すると痛みを感じなくなり ます。悪化すると壊疽(細胞 が死滅した状態)になり、そ の部分の切断が必要となるこ ともあります。

3 広報いせさき No.450